

審査員 ※順不同



林 真理子
Mariko Hayashi
作家

1954年4月1日、山梨県に生まれる。1976年日本大学芸術学部文芸学科を卒業。コピーライターを経て、1982年エッセイ集「ルンレンを買ってうちに帰ろう」を出版。1984年処女小説「星影のステラ」が直木賞候補に選出されたことを機に、執筆業に専念。1985年「最終便に間に合えば」「京都まで」により第94回直木賞を受賞。1995年「白蓮れんれん」により第8回柴田錬三郎賞を受賞。1998年「みんなの秘密」により第32回古川英治文学賞を受賞。2000年直木賞選考委員に就任。他、数々の文学賞の選考委員を務める。2011年レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ受賞。2013年「アスクレピオスの愛人」により第20回島清恋愛文学賞を受賞。2018年 紫綬褒章受章。「2020（令和2）年、第68回菊池寛賞受賞、また「同一雑誌におけるエッセイの最多掲載回数」においてギネス世界記録認定を受ける。」



谷口 広樹
Hiroki Taniguchi
イラストレーター
東京工芸大学教授

1957年8月3日、神奈川県に生まれる。1983年東京芸術大学大学院美術研究科修了。日本橋高島屋宣伝部を経てピセ設立。画家、イラストレーター、グラフィックデザイナーとしてジャンルを超え融通無碍に活動。第4回日本グラフィック展大賞でイラストレーターとしてデビューし、その後、イラストレーター年間作家新人賞、JAGDA（日本グラフィックデザイナー協会）新人賞他受賞。最近の仕事に、無印良品銀座店オープン告知用の大型ビルボードのビジュアル、神谷町にある光明寺本堂の壁画制作などがある。東京工芸大学教授も務める。



杉本 志乃
Shino Sugimoto
アートコンサルタント

アートコンサルタント。ロンドン Sotheby's Institute にて装飾美術・現代美術コース終了。吉井画廊、hiromi yoshii 勤務後、2009年株 FOSTER 設立。美術品販売及び利用に関するコンサルティング業務を行う。2017年「アール・ブリュット?アウトサイダーアート?それとも?そこにある価値」展、2019年「現代 アウトサイダー・アート リアル」現代美術の先にあるものをGYRE GALLERYにて主催。2017年日本財団主催「障がい者芸術フォーラム」パネリスト、調布市文化コミュニティ振興財団「アール・ブリュットへようこそ」講師。2018年より一般社団法人 Arts and Creative Mind 代表理事。



小澤 慶介
Keisuke Ozawa
一般社団法人アート代表理事
インディペンデント・キュレーター

1971年生まれ。ロンドン大学ゴールドスミスカレッジにて美術史修士課程終了。NPO法人アーツインシアティヴトウキョウ [AIT/ エイト] を経て、2016年に一般社団法人アートを設立。これまでに「十和田奥入瀬芸術祭 SURVIVE この惑星の時間旅行へ」(十和田市現代美術館ほか、2013年)や「六本木クロッシング 2016 展 僕の身体、あなたの声」(森美術館、2016年)など数々の芸術祭や展覧会にてキュレーターを務めている。現在、茨城県守谷市を拠点とするアーティスト・イン・レジデンス事業アークスプロジェクトのディレクター及び法政大学兼任講師を兼務している。



高村 弘志
Hiroshi Koumura
品川区立豊葉の杜学園 特別支援
学級・中央区立久松小学校
2年生よいこの図工の先生

図画工作、美術と児童たちへの造形活動を研究。前赴任校である同区泰明小学校では、銀座という地の利を活かし児童と共に画廊を巡る教育を11年前から立ち上げる。また「学校行事の展覧会」という表現ではなく、児童の作品を展示する個展「子展」の開催や「美術と教育を考える会」シンポジウムでは登壇者として参加するなど、他人の個性を認めるコミュニケーション能力を図工美術を通して培う教育に取り組んでいる。

[主催]

ARTPARA
FUKAGAWA

アートパラ深川おしゃべりな芸術祭実行委員会
〒135-0045 東京都江東区古石場 3-11-17 福島デザイン内アートパラ深川事務局
TEL:03-4400-9298 [月・木・金 10:00~16:00] FAX:03-5621-3026

一般社団法人深川アートパラ
〒135-0047 東京都江東区富岡 1-24-4-2F メモリアルスタイル内 TEL:03-5809-8966
<https://www.artpara-fukagawa.tokyo/>

ARTPARA
FUKAGAWA



第一回アートパラ深川大賞作家/西川 泰弘 [蝶]

2021年 アートパラ深川 メインビジュアル大賞 応募要項

2021年アートパラ深川 メインビジュアル大賞 応募要項について

来年度(2022年)にパンフレットやホームページなどに使用する「メインビジュアル」となる作品の公募を行います。大賞となった作品には50万円の利用料をお支払いします。

[主催] アートパラ深川おしゃべりな芸術祭実行委員会

[応募資格] 社会生活においてなんらかのハンディキャップのある人。年齢制限なし。

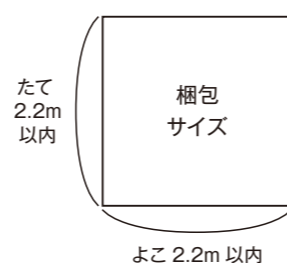
[応募点数] 1人[1グループ]につき1点まで。

[出品規格] 縦横 2.2m 以下の平面作品。テーマは自由。

応募者のオリジナル作品で、過去に受賞歴のないものに限りです。

※他者の著作権、商標権、肖像権その他の権利を侵害しないものに限りです。

※悪臭を放ったり、危険・有害・違法な作品は応募できません。



[受付期間] 2021年7月1日(木)～2021年8月15日(日)当日消印有効

[応募料金] 無料 ※ただし、応募書類や作品の送料は応募者負担となります。

[審査方法] ◎一次審査「応募内容及び画像による審査」

◎二次審査[実物による審査]

[応募方法] 「応募フォーム」より必要事項記載の上、画像を添付ください。

※ご注意：応募フォームでのご対応が難しい場合は郵送での応募を受け付けておりますので、下記事務所の連絡先までご相談ください。

[審査方法] 【一次審査(応募内容及び画像による審査)】

2021年8月下旬に一次審査を実施、約100作品を入選作品として決めます。

審査結果は8月下旬にメールにて通知します。

◎一次審査を通過した入選作品は額装いただいた上で、

撮影などの際に取り出しやすい状態にして9月20日(月)までに

事務局の指定する場所へ送ってください。

[二次審査(実物作品による審査)]

2021年9月下旬に二次審査を実施、入賞作品を決定します。

[賞] 大賞・1点(50万円)／審査員特別賞・5点／サポーター賞15点程度

※大賞1名・審査員特別賞受賞5名(グループの場合は代表者)、

合計6名は10月22日開催予定の表彰式会場までの旅費を事務局で負担します。

※入賞作品についての連絡は2021年9月下旬頃、ご連絡します。

[作品展示] 深川江戸資料館 展示室(東京都江東区白河1丁目3-28)

展示期間：2021年10月22日(金)～10月31日(日)

[表彰式] 場所：清澄庭園内 大正記念館

日時：2021年10月22日(金)午後を予定しています

[作品返却] 二次審査でお預かりした作品については展示会の終了後に返却いたします。返送料は着払いにて応募者の負担となります。
※作品返却は原則として宅配便業者による通常宅配便(ワレモノ扱い)(美術品扱いではない)での運送になります。

作品応募時の梱包を再利用いたしますので、作品の保護には十分配慮して梱包してください。

[注意事項] [入選作品の保管について] 郵送された入選作品は、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどの広報活動、本公募展に関する報告資料・記録資料、次回の芸術祭に複製画として展示などに無償にて利用させていただく場合があります。利用に際して、応募作品または入選作品の内容・表現または題号に変更を加えること、著作権の一部を使用すること、応募者・入選者の氏名の表示を省略する場合があります。(なお、著しい改変や変更があるときには、事前に著作者に連絡するものとします)。

[個人情報の取り扱いについて] 本公募展に伴いご記入いただいた個人情報に関しては、入選の連絡及び発送と個人を特定しない統計として利用させていただき、ご本人または代理の方の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示いたしません。また、入選した場合には、入選者の氏名・年齢・居住地(都道府県まで)を展示会、ウェブサイト等において公開することがあります。応募フォーム内で開示してもよい項目にチェックをいれてください。

お問い合わせ

ご不明な点はメール、またはファックスにてお問い合わせください。

〒135-0045 東京都江東区古石場 3-11-17 福島デザイン内
2021年アートパラ深川「メインビジュアル大賞」係

TEL : 03-4400-9298 FAX : 03-5621-3026 [月・木・金 10:00～16:00]

Email : info@artpara-fukagawa.tokyo

アートパラ深川おしゃべりな芸術祭ウェブサイト <http://www.artpara-fukagawa.tokyo>

※応募要項はウェブサイトからもダウンロードできます。